お菓子放浪記 舞台化

戦争孤児テーマ 片山美穂が尽力

静岡市在住の作家西村滋の小説「お菓子放浪記」がミュージカル化され、十月に愛知、静岡、東京で上演されることが決まった。

孤児のシゲルがお菓子の甘さを夢見ながら、軍国主義に染まった戦中と平和だがすさんだ戦後の動乱期を懸命に生き抜く物語。戦争孤児を一貫したテーマに筆を執り続ける八十九歳の西村の代表作だ。

四十六歳の東京の女優片山美穂＝写真＝が七年がかりで実現させた。「私にとって、この本との出合いは人生を左右するほど衝撃的なものでした。声なき人の思いを伝えようとする筆者の力強い信念に突き動かされ、〝いつか劇化したい〟の一心で今日まで来た」と案内に記した。

脚色・演出は、「ミュージカル はだしのゲン」を手掛けた木島恭（Pカンパニー）。「お菓子―」は三部作の長編で、ドラマや映画になった際は一部分のみ抜き出されたが、今回の舞台では三部作を一挙上演する。

六月に台本が仕上がり、片山がすぐさま西村に送ると「先生は『僕の言いたかったことが入っている。本当にうれしい』と喜んでくださった。この舞台を作り上げない限り、私は死ねないと誓ってきた。本を読んだ人、読んでいない人のどちらにもよいと思われる舞台にしたい」。山田洋次監督もちらしに文章を寄せている。

公演日程は次の通り。▽静岡市＝十月八日午後七時、九日午後二時、葵区のしずぎんホールユーフォニア▽愛知県小牧市＝十日午後二時、東部市民センター▽名古屋市＝十三日午後三時、東区の東文化小劇場。3200円。

井 哲夫（パナソニックB）
口 英明（ブラザー工業）

第89回中部日本 将棋職団戦 Cクラス決勝第四譜

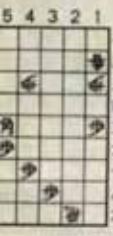
（図は△2八飛成まで）

▲7九銀打 △1九竜
▲3七飛 △5六歩
▲同 歩 △7六歩
▲5五角 △7七香
▲同 桂 △6九銀
▲3九歩 △7八銀成
▲同 銀 △2八竜
▲3八飛 △同 竜
▲同 歩 △2九飛
▲8九銀打 △7七歩成
▲同 角 △8五桂
▲5五角 △7七歩

先手▲3九歩と受け、△7八銀成▲同銀に△2八竜▲3八飛△同竜▲同歩と飛車交換。

△2九飛に▲8九銀打と固く受ける。（金鰐）

（指了図は△7七歩まで）



後手の猛攻

図は角桂交換で先手の駒得、後手△2八飛成と進入して攻める。

先手は▲7九銀打と固く受け、後手△1九竜に先手も▲3七飛と互いに手駒を加える。

後手△5六歩と攻めの手がかりをつくる狙い。先手▲同歩に後手△7六歩と攻める。

先手同金なら8四桂の